

2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
21102	無限の可能性開発講座Ⅱ Development of Limitless Potential	長妻・熊崎			1	必修	1後期
科目の概要							
「無限の可能性開発講座Ⅰ」を基礎としたオムニバス形式の授業である。特定の職業を超えてあらゆる仕事で必要となるジェネリックスキルの修得を目的とする。授業は主にグループワークによる能動的学修法であり、「知識活用力」や「課題解決力」などの考える力と、「コミュニケーション能力」や「自主性・自律性」などの生きる力を育成する。自立した社会人として、一般的知識と技能と常識に裏付けられた考えを持ち、自己研鑽に取り組み、自らの可能性を活かしつつ組織や社会の中で貢献できる能力を身に付けることは、ディプロマポリシー②、③に相当する。具体的には、就職試験対策に取り組むことで自己を知るとともに企業を知ること、己の無限の可能性を広げていく卒業後のイメージを身に付ける。また、知識を獲得し活用することで課題解決に結びつける力は、ディプロマポリシー④に相当し、これらを身に付けるために行う。							
学修内容				到達目標			
① 企業分析を通じて、社会のシステムを把握すると同時に将来の自分を創造することを目的とする。 ② 履歴書作成を通じて、自身の長所や短所を認識し、文章化できることを目的とする。 ③ 伝統食品・料理について、目的、表現方法等を理解して相手に伝え、課題解決することができる。 ④ 伝統食品・料理について科学的根拠に基づき論理的な話題の展開法を理解し実践できる。 ⑤ 発表では、スライドや図表を効果的に活用し、対象者に見合った技法を用いて発表できる。				① 企業分析を行い、自身の将来像を説明することができる。（ディプロマポリシー②） ② 履歴書を作成し、自己PRや興味のある科目等を記述することができる。（ディプロマポリシー②） ③ 伝統食品・料理についての課題を見つけ、分かり易く述べることができる。（ディプロマポリシー①、②） ④ 伝統食品・料理について、今までの知識を活用して実践することができる。（ディプロマポリシー③） ⑤ 発表では、スライドや図表を効果的に活用し、対象者に適切に伝えることができる。（ディプロマポリシー④）			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	自身が希望する企業に就職するという目標を達成するため、自身で課題を見つけその解決に向かって積極的に情報収集や自己分析ができること。					
	働きかけ力						
	実行力	到達目標及び評価方法等を確認して、期日までに履歴書の作成や面接練習の予習や復習に取り組むことができること。					
考え抜く力	課題発見力	企業や施設などの対象をしっかりと理解し、その対象が求める人材の意図を踏まえることができる。					
	計画力						
	創造力	それぞれの業種の固定観念に捉われることなく、多角的に考えることができること。					
チームで働く力	発信力	相手にわかりやすいように工夫して発表ができること。また、声の大きさや話すスピードを工夫し、専門用語を聞き手に理解しやすいように伝えることができること。					
	傾聴力	他人の意見を聞く際「あいづち」や「うなづき」で確認し、自分の意見を述べるができる。また、自己主張を押し切るのではなく、建設的な議論をすることができること。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻、無断欠席せず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
社会人基礎力を育む学泉ノート「無限の可能性への道」 本学編・就職の手引き							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：無限の可能性開発講座Ⅰ、キャリアデザイン講座、栄養士学外実習 資格との関連：特記なし							
学修上の助言				受講生とのルール			
「生きる力」とは何か、自問自答しながら授業に臨むこと。また、自分に無限の可能性があると信じ、失敗を恐れず取り組むこと。また、文章力をつけておくこと。				遅刻や欠席、早退はグループメンバーに迷惑がかかることであり、厳に慎むこと。また、課題レポートを期限内に提出すること。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
		レポート	50	①	✓			社会人基礎力やpisa型学力を意識したうえで、自分の将来像を意識した志望動機や自己PRについて具体的に記述され、意欲的に取り組もうとする姿勢がみられること。また、取り組みの一つとして、「伝統食品・料理」について伝承していくための考えをまとめることができる。
				②	✓			
				③				
				④				
				⑤	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	40	①	✓			相手に理解してもらうことを意識し、志望動機や自己PRを発信することができること。 相手に理解することを目的として、企業研究等の準備がしっかりできていること。 自己PRについては、社会人基礎力を意識し、述べるができること。 「伝統食品・料理」について伝承していくための取り組みをチームで話し合い、発表することができる。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			「主体性」目標に向かって指示がなくても、企業ホームページ等を参考に自学自習ができること。 「実行力」就職活動の流れを意識し、目標に向かって活動できること。 「課題発見力」対象の人材ニーズを客観的にとらえ、自分の価値をアピールすることができる。 「計画力」面接練習日やレポート提出日に向け、企業分析や自己分析をすることができる。 「創造力」相手のニーズ多角的に考え、それに基づいて自分の価値を発信することができる。 「発信力」自分の価値を的確に発信するため、声の大きさ、話すスピードなど工夫して発表できること。 「傾聴力」他の学生の意見をしっかりと聴き、それらを踏まえたうえで自分の意見を述べるができること。 「規律性」遅刻、無断欠席せず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。	
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
★就職活動の流れを意識して、しっかりポイントをおさえ、履歴書作成をすることができる。(①) ★相手の人材ニーズを踏まえ、面接で対応することができる。(②) ★Web面接のポイントを踏まえ、Web会議システムを自身で操作することができる(③) S(秀)＝①＋②＋③、A(優)＝①＋②	★就職活動の流れを意識して、履歴書を作成することができる。(①) ★仕事のイメージを持って、面接で対応することができる。(②) ★Web会議システムを自身で操作することができる。(③) B(良)＝①＋②＋③、C(可)＝①＋②

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	ガイダンス 授業の概要や進め方を説明する。伝統野菜について考える。 (山本)	講義 質疑応答にてフィードバックする。	授業目的、方法を理解し、この授業によって得られるスキルが理解できる。	(復習) 前期講座(I)の要点を復習する。 (予習) 伝統野菜について調べてくること。	90	主体性 実行力
2	就職活動のスケジュール、就職活動に向けた準備について：専門職の仕事について、先輩の就職実績について、求められる力について。 (就職委員) 伝統野菜について伝承していくための考えをグループで話し合う。(山本)	講義・解説し、質疑応答にてフィードバックする。	就職活動の流れを概ね説明できる。専門職の業務およびそこで求められる力について概ね説明できる。	(復習) 専門職の業務内容についてまとめること。伝統野菜について発表できるようにまとめておくこと。 (予習) 就職活動における作文試験と一般常識試験について調べてくること。	90	主体性 実行力
3	就職模擬試験：「作文試験」 与えられたタイトルについて相手に理解してもらえるように述べ、その表現方法や原稿用紙の使い方について学ぶ。(就職委員)	講義・解説・質疑応答にてフィードバックする。	相手にわかりやすい表現を用いて自分の考えを文章化することができる。	(復習) 文章表現や原稿用紙の使い方についてまとめること。 (予習) 専門的知識とともに、社会人として必要とされる知識について確認しておく。	90	主体性 実行力 発信力
4	就職模擬試験：「筆記試験」 希望する業種に対して必要とされる知識について学ぶ。また社会人として求められる知識についても学ぶ。(山本)	講義・解説・質疑応答にてフィードバックする。	希望する分野についての専門的知識および一般常識を理解することができる。	(復習) 専門的知識および一般常識について理解することができる。 (予習) 栄養士および医療事務の業務について確認をしておく。	90	主体性 実行力 創造力 発信力
5	栄養士および医療事務の業務について調べる：企業のホームページから情報収集をし同じ職種であっても企業間の「違い」を理解することで、企業分析につなげる。(就職委員)	講義・解説し、質疑応答にてフィードバックする。	専門職の業務や企業間の違いについて、聞き手を意識した発表を行うことができる。	(復習) 発表評価レポートを作成する。 (予習) 求人票の記載項目について確認しておく。	90	主体性 実行力 創造力 状況把握力
6	求人票について：求人票に記載されている項目についての講義。J-NETの使い方についての説明(就職委員)	講義・解説し、質疑応答にてフィードバックする。	自分が興味ある企業についての求人票をJ-NETを使って検索することができる。	(復習) J-NETの使い方を整理しておく。 (予習) 就職の手引きの内容を確認しておく。	90	実行力 創造力 状況把握力
7	就職の手引きについて：先輩の活動体験記から、就職活動のスケジュールや選考試験内容を確認する。(山本)	講義・解説・質疑応答にてフィードバックする。	就職手引きの内容について説明することができる。	(復習) 先輩の活動を踏まえ、自分の就職活動をイメージすることができる。 (予習) 自分の希望職種を整理し、その志望動機を考えておく。	90	課題発見力 傾聴力
8	履歴書の書き方①：履歴書を作成することの意味を理解する。相手に伝わる文章について理解する。履歴書を書くうえでのポイントを理解する。(就職委員)	講義・解説し、質疑応答にてフィードバックする。	自分の考えを文章で相手に伝えるためのポイントを説明できる。	(復習) 相手に伝える文章のポイント整理しておく。 (予習) 自分が希望している企業について、志望動機を整理する。	90	課題発見力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	履歴書の書き方②：志望動機作成のための企業の特徴を整理する。その企業での自分の将来像を理解する。具体的な志望動機のための企業研究について説明する。（就職委員）	講義・解説・質疑応答にてフィードバックする。	自分が希望する企業に對して、その特徴を踏まえ具体的な志望動機を文章化することができる。	（復習）志望動機を作成するためのポイントを整理する。 （予習）自己PR作成のため、自己分析を進める。	90	創造力 発信力 柔軟性
10	履歴書の書き方③：自己PR作成のための自己分析内容を整理する。自分の長所および短所を社会人基礎力に落とし込み、伝わりやすい文章として作成するポイントを理解する。（就職委員）	講義・解説・質疑応答にてフィードバックする。	自己の長所および短所を理解し、文章化することができる。	（復習）自己PR作成のポイントを理解する。 （予習）面接でのポイントを整理する。	90	創造力 発信力 柔軟性
11	面接について：面接試験の流れやポイントを理解する。面接時におけるマナーや服装について理解する。（就職委員）	実習・解説・質疑応答にてフィードバックする。	面接における流れやポイントを説明することができる。	（復習）面接について復習しておくこと。 （予習）面接練習に向けて流れを復習しておく。志望動機・自己PRが述べられるように準備をしておく。伝統野菜についての発表の準備をしておく。	90	計画力 発信力 傾聴力
12	面接練習①：今まで学修したことを踏まえ、実際の面接を模してグループ面接を実施する。（就職委員）	実習・解説・質疑応答にてフィードバックする。	面接の流れを実施することができる。	（復習）面接の流れや気を付けるポイントを理解する。 （予習）志望動機と自己PRについて発表できるよう準備しておく。伝統野菜についての発表の準備をしておく。	90	発信力 規律性
13	面接練習②：相手に伝えることを意識して、自分で用意した志望動機・自己PRを発表する。グループ発表を行う（山本）	実習・解説・質疑応答にてフィードバックする。	面接練習で、志望動機・自己PRを発表することができる。伝統野菜についてわかりやすく自分たちの考えを伝えることができる。	（復習）相手に伝えることを意識した、発表や面接のポイントを理解する。 （予習）Web会議システムについて調べる。	90	課題発見力 傾聴力
14	Web面接について：対面とWeb面接の違いとともにWeb面接の注意事項やポイントを理解する。Web会議システムの使い方を理解する。（服部）	講義・実習・解説・質疑応答にてフィードバックする。	Web面接のポイントを理解し、Web会議システムを操作できるようにする。	（復習）Web面接のポイントを理解し、Web会議システムを使い方を覚える。 （予習）今までの授業内容を整理し、これからの就職活動スケジュールおよびポイントを確認する。	90	発信力 規律性
15	オンデマンド学内合同企業説明会について：参加企業の説明。注意事項の説明。長期休暇中の就職活動の進め方について説明。（就職委員）	講義・解説・質疑応答にてフィードバック	授業を振り返り、自身の就職活動スケジュールの作成およびそのポイントについて説明することができる。	（復習）これからの就職活動に向け、不安なく取り組めるようしっかり復習をしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力